

郷土芸能同好会

■郷土芸能同好会の紹介



令和6年度部員数：5名（3年生1名，2年生1名，1年生3名）

活 動 内 容：太極拳3種類、釈菜の舞

4～10月と、11～3月とで学習する内容が異なります。「郷土芸能」は、多久高校独自の学校設定科目として、授業と同じ扱いになっています。そのため、他の科目と同様に成績も出ます。どれも外部講師の先生に指導をいただいています。

10月第4日曜日の多久聖廟「秋の釈菜」までの期間については、金曜日に「釈菜の舞」、水曜日は太極拳の「太極巧夫扇」を学びます。その後、3月まで、水曜日に太極拳の「太極 剣32式」、金曜日に太極拳の「養生太極扇」を学びます。

対外的な活動・発表としては、6月に佐賀県高文連の伝統芸能専門部生徒研修会、10月に佐賀県高等学校総合文化祭伝統芸能部門、「秋の釈菜」でそれぞれ演舞を披露します。校内では、8月の文化祭、1月の総合学科発表会において演舞を披露しています。できるだけ異なる演目で発表できるように日々頑張っています。

練 習 時 間：週2日 水曜日・金曜日 16:10～17:00

■主な実績・表彰等

活動の内容上、順位をつけたりするものではありませんので、出場している大会についてのみ記します。

- | | | |
|-----|-------------------------|----|
| 6月 | 佐賀県高等学校文化連盟伝統芸能専門部生徒研修会 | 参加 |
| 10月 | 多久市「秋の釈菜」 | 参加 |
| 10月 | 佐賀県高等学校総合文化祭伝統芸能部門 | 参加 |